

教育相談
072-924-3892

情報推進
072-992-3910

研究・研修
072-924-0583

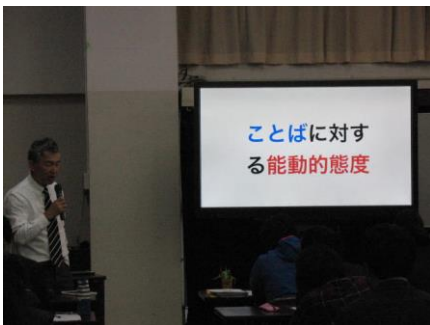
八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

授業力向上研修「小学校外国語活動講座②」

八尾市立学校教員を対象に、教育サポートセンターにて、追手門学院大学 松宮 新吾 教授を招聘し、「小学校6年間の一貫英語教育カリキュラムのマネジメント演習(高学年編：教科型)」と題して、小学校外国語活動講座の第2回目を実施しました。

本研修は小学校外国語の教科化を見据え、外国語活動に対する知識や指導力の向上を図ることを目的に実施しています。第1回目の研修同様、今回も多く音楽や映像を使用したペアワークを取り入れられ、「文法を説明ではなく、ゲームなどを通して気づかせる」という手法を紹介していただきました。参加した教員は全身を使って研修を受講していました。

教員からは、「外国語活動について、捉え方や授業の進め方が整理されて大変参考になった。」「今回の研修を受けて、改めてよりシンプルに伝え、体で覚えられるように教員が研究していくことが大切だと感じた。」などの感想がありました。



さわやか室外活動

日時 平成29年11月17日(金) 10:00~15:00
場所 八尾市立リサイクルセンター 学習プラザ「めぐる」

「さわやか室外活動」は、さわやかルームに入室している生徒が、施設の見学等を通して社会的な視野を広げるとともに、社会性や自立性を養う一助とするために実施しています。

今回は入室生4名と引率者5名の計9名での参加となりました。

リサイクルセンターへはサポートセンターからみんなで歩いて行きました。

学習プラザ「めぐる」ではごみ処理の工程を見学し、大きなクレーンが動いている様子も見る事ができました。普段自分たちが出しているごみが、たくさんの工程を経て処理されていることに驚くとともに、ごみの出し方を見つめ直すきっかけとなりました。

見学のあとは、新聞紙を使っての「ちぎり絵」を体験しました。新聞紙の色がついているところをちぎって貼り付け、個性あふれる絵を描きました。



保育と講演

日時 平成29年12月8日(金) 13:30~16:45
場所 八尾市立長池幼稚園

「保育と講演」は、保育を通して指導技術の向上を図り、また、新しい課題に応じた情報について学び、さらなる指導力の向上を図るとともに幼稚園・保育園(所)から小学校へつなげる学びの連続性を考えることを目的として実施しています。

今回は、「遊びの中で育つ、コミュニケーション力～人とのかかわりを通して～」というテーマで、長池幼稚園の4歳児及び5歳児の公開保育をしていただきました。また、指導助言及び講演の講師として、常磐会短期大学 幼児教育科 教務部長 ト田 真一郎 教授をお招きしました。



講演では、「アクティブ・ラーニングの視点に立った活動分析を保育実践につなげるために」と題して、遊びに向かう子どもに対する理解や、活動分析での大切なこと、また保育のポイントなど、ご自身の経験も交えながら、具体的でわかりやすいお話をさせていただきました。

参加した教員からは、「子どもが何に興味・関心を持って遊びに向かっているか、本日の研修で得られたヒントを基に、今一度考えて実践していこうと思います。」などの感想がありました。

遊びを通しての子育て学習会②

日時 平成29年12月9日(土) 14:00~16:00
場所 八尾市立教育サポートセンター プレイルーム

「遊びを通しての子育て学習会」は、八尾市の就学支援事業の一つとして就園就学を控えたお子さんと保護者を対象に、お子さんとの「遊び」を通して子どもの成長・発達について保護者と共に考えることを目的に実施しています。

第2回目は、「作って遊ぼう!」をテーマに実施しました。いろいろな素材や材料・道具を使って物を作ることで、目と手の協応を育むことや、手先の発達を促すことを目標としています。今回は、みんなでクリスマスリースを作りました。



紙皿の底を抜いて輪にしたものをリースの土台として、その土台に折り紙で作った飾りやシールを貼りつけていきます。子どもたちは、保護者の方と一緒に楽しみながらオリジナルのクリスマスリースを完成させました。リースを作った後は、クリスマスツリーを囲んで「あわてんぼうのサンタクロース」を歌いました。

リース作りのほかにも、曲に合わせて親子でふれあいながら体を動かすリズム遊びや、紙芝居、パラバルーンで盛り上がりました。

「第3回 遊びを通しての育て学習会」は、平成30年1月27日(土)に実施します。

「からだを使って遊ぼう!」をテーマに、大型遊具を使用して、滑り台を滑ったり、平均台を渡ったり、跳び箱からジャンプしたりして遊びます。ルールや順番を守りながら楽しむ中で、体の使い方を学んだり、バランス感覚を養ったり、また、親と子どもとがふれあう中で感覚刺激を確かめながら活動していきます。

